

第 31 期（令和 6 年度）方針と計画

⑩-1

（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

厳しい経営環境と新たな挑戦

第 31 期は、依然として厳しい経営環境が予想されます。

海外情勢や物価高騰の影響に加え、人件費の高騰などが重なり、収益確保が困難な状況が続くと考えられます。こうした厳しい状況を乗り越えるために、引き続き様々な工夫によるコスト削減に取り組んでまいります。しかし、コスト削減だけでは課題解決は難しいと考え、今後は「より働きやすい環境と働き甲斐のある環境を整える取り組み」による生産性向上を目指すと共に、特定の影響を受けることのない全員経営の実現による仕組み作りの必要性の理解を得られるよう努めます。

人材育成

エフエム新津には優秀なスタッフが揃っており、彼ら一人ひとりの能力を最大限に発揮できるよう、経営方針や目的の共有と「技術的能力」「経営的能力」「人間力」等のスキルアップの重要性の理解を深めていきます。

地域密着型放送の実現

コミュニティー放送局として、地域に密着した情報を多く提供するためには、リポーターなどの人材が必要です。しかし、正社員を増員することは難しい状況です。そこで、パートさんやボランティアの皆様の協力を得ながら、地域の様々なジャンルの放送を実現できるよう取り組みを強化します。

収益化

損益構造の見直しの一環としてミュージックバードから DIGITAL J-WAVE へ移行すると共に、地域を限定したコミュニティー放送局の特性を活かした提供価値を高めることで、リスナー数の増加とスポンサー単価・数の向上を目指します。

開局 30 周年記念イベント

今年 7 月 15 日で開局 30 周年を迎えます。この節目を機に、エフエム新津の認知度向上と開局からの感謝の気持ちを伝えると共に、多くの方と一緒に楽しめるイベントを 7 月 12 日に開催します。

社内的には、全員経営によるお客様への高い価値の提供と、その対価として利益が得られる成功体験の機会に出来るよう取り組ませて頂きます。

チケット代金は前売券税込 3,000 円/枚（当日券税込 4,000 円/枚）で収容人数 496 人が満席となった場合は 80 万円程の収益見込みとなります。

地域防災・活性化への貢献

今年度も、関係者と協働しながら、「地域防災」「地域活性化」の目的達成に向けて努力を続けてまいります。

<主要事業>

- 株主総会 1 回以上/年 ・取締役会（経営会議）4 回以上/年
- 番組審議委員会 1 回以上/年
- 新潟市定例市議会中継放送 4 回/年
- 防災情報提供・・・通年
- 緊急告知 FM ラジオ起動電波発信実験・・・毎月第 3 日曜日
- 朝の情報番組「モーニングブリーズ」・・・月～金
- 秋葉区内の行政情報番組「クリック秋葉区」・・・月～金
- 地域情報番組「なじらねラジオ」・・・月～金

- 夕方の情報番組「チャットンロール」・・・月～金
- 各種イベントの告知放送及び司会進行・・・通年
- 文化団体・スポーツ団体との連携強化・・・通年
- 放送技術研修・・・随時
- 自社製作番組・・・随時
- 自社内防災訓練・・・随時
- その他